



組 織 だ よ !! り 2010.2.2 NO123

ゆったりと楽しい時間を過ごせてうれしい デイサービス げんきで 1周年記念 茶話会

1月30日(土)デイサービス室で1周年を祝う茶話会が行われました。職員、利用者さん・家族の方と日頃から支えて頂いている運営委員、ボランティアの方々など30名の参加で行なわれました。滝理事の司会でごやかな雰囲気の中、山田所長と医療生協から田畑専務理事から挨拶がありました。お茶とお菓子を準備し、この1年間のデイサービスの様子を写真にしたスライドを丸畑主任の説明で紹介しました。参加して頂いた利用者さんから「まだ、1年しか経っていないのに懐かしいわ」とか「こんなことあつとなあ」など、思い出しながら、また、家族の方や、運営委員さんにもお誕生会やお楽しみ会、夏まつりや普段のデイサービスの様子を見て頂くことができました。



そのあと、参加頂いた全員の方から、自己紹介をかねて一言発言をいただきました。利用者さんからは「デイに来させてもらって、ゆったりと楽しい時間を過ごせてうれしい。」「友達とのおしゃべりが楽しく、1週間が遅く感じるくらい」とたくさんの感想をいただきました。また、家族の方からは、「認知症の家族をかかえたおうちの方のために学習会を計画してほしい」などの要望も出されました。ほかにもたくさんの感想やご意見をいただき、今後のデイサービスの内容や方針づくりに役立てていきたいと思いました。

始終和やかな雰囲気の中、最後に職員の紹介と、2月から来る、新しい職員の紹介をし、閉会しました。1年という節目を迎え、まだまだ課題も多いですが職員はもとより、参加して頂いた運営委員の皆さん、利用者・家族の方にとっても意義のある会になりました。

南地区新年会にも63人がつどう

1/31(日)に南地区新年会を診療所のデイルームで行ないました。新年会にはじめて参加した方20人を含む63人がなごやかにつどいました。高齢者昼食会やバス旅行を契機に加入された組合員さんも参加しました。粉河高校の元音楽教諭による歌唱指導でみんなで歌い、腹話術やゲームなど楽しいひとときを過ごしました。歌唱指導された先生は、他の施設で認知症の方に音楽療法を行なっているとのことで、早速2月のデイケアに来ていただくことになりました。また、今年5月にニューヨークで開催される国連核不拡散条約(NPT)再検討会議に代表として参加する、芦原診療所・山本所長があいさつし、会場で2万1千円のカンパも寄せられました。



2010/01/30 12:12

第19回和歌山県生協大会開かれる

1/28(木)第19回和歌山県生協大会がわかやま市民生協組合員ホールで開催されました。県生協連10生協中8生協から80人が参加しました。医療生協から、15人が参加しました。生協大会は、「くらし、文化の向上で平和なすみよい和歌山をめざして、会員生協の交流と連帯を深め、県内における今後の生協運動の発展につなげていくために、毎年開催されています。記念講演は、日本生協連参与・消費者庁参与の品川尚志氏が「消費者主体の社会と生協に期待されるもの」をテーマに話されました。品川氏は「80年代はバブル期、90年代はバブル崩壊期、00年代は格差社会、政権交代の準備期、消費者主体の社会への転換過程期」と位置づけ、09年に行政組織の大改革として消費者庁が発足され、情報の一元的集約・調査・分析、



消費者行政の司令塔としてとして、各省庁への勧告、縦割りを超えての新法の企画立案などの役割を述べ、その他消費者委員会、消費者安全法、地方消費者行政強化プランなどについて述べました。また、消費者主体を実質化する鍵として「消費者力」が必要であり、生協運動は「いつの時代も事業体を通じてニーズと願いを満たす」「広範な消費者(組合員)が権利行使、権利擁護をできるようにする」「消費者組織を整備、強化して、意見反映、被害救済を強める」など生協運動への期待を述べました。生協大会では、20年以上の永年勤続表彰も行なわれ、医療生協から12人が表彰対象となり、河西診療所の峠明事務長が代表して表彰されました。

2009年度仲間ふやし状況

	東地区		中地区		南地区		河西地区		那賀地区		海南海草地区		その他		計									
	目標	到達	目標	到達	目標	到達	目標	到達	目標	到達	目標	到達	目標	到達	目標	到達								
4/1~12/31	500	431	69	100	28	72	100	90	10	100	80	20	100	38	62	70	60	10	30	22	8	1000	749	251
1/5~1/31		22	38		0	72		7	3		1	19		4	56		0	10		9	+1		43	208